

# 石川県漁海況情報



383号  
2017年7月28日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324  
ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>  
携帯電話 [http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu\\_files/p-index.html](http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html)



## 本号の概要

### 日本海スルメイカ長期予報（予報期間:8月～12月）

- 日本海全体では来遊量は不漁であった前年並みで、過去5年平均を下回る見込みです。
- 本県沿岸では活発な漁場形成はなく、沖合では来遊量は過去5年平均を下回る見込みです。

### 大型クラゲ情報（期間:6月25日～7月20日）

- 島根県・山口県の定置網において大型クラゲの入網がありました。
- 対馬海峡等における分布水準は、前年をかなり下回りました。

### 石川県主要港の水揚状況（期間:7月1日～15日）

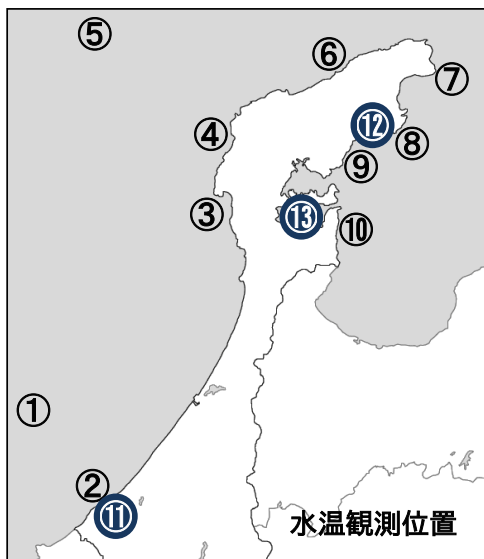
- 定置網ではトビウオ、小型いか釣りのスルメイカ等が好調でした。

## 石川県周辺海域の水温（期間:7月21日～25日）

■ **沿岸の海面水温** 7月25日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は25～26℃台で、過去5年平均との差は±0.0～+0.5℃程度でした。

■ **沿岸観測ブイの水温** 今期の水温は25.2～27.2℃で、7月中旬から約1.3℃上昇しました。前年同時期との差は+0.5～+2.8℃、過去3年平均との差は+0.3～+2.5℃でした。

■ **港内の水温** 今期の水温は26.4～28.0℃で、前年同時期との差は+0.9～+1.8℃、過去3年平均との差は+1.7～+2.3℃でした。



### 沿岸観測ブイの水温（深度10mの値）

観測位置	5日間平均 7/21～7/25	前年差	過去3年 平均差
① 橋立沖	26.5	+1.9	+2.1
② 橋立沿岸	27.0	+1.7	+1.7
③ 富来沿岸	27.2	+2.5	+2.4
④ 門前沿岸	26.9	+2.3	+2.2
⑤ 猿山岬沖	25.2	+0.5	+0.3
⑥ 曾々木沿岸	26.9	+2.8	+2.5
⑦ 小泊沿岸	26.7	+1.9	+2.5
⑧ 小浦沿岸	26.4	+1.5	+2.2
⑨ 鶴川沿岸	26.2	+1.5	+2.0
⑩ 岸端沿岸	26.0	+1.1	+1.1

### 港内の水温（深度1.5m・午前9時の値）

観測位置	5日間平均 7/21～7/25	前年差	過去3年 平均差
⑪ 橋立港	28.0	+1.8	+2.3
⑫ 宇出津港	26.4	+1.2	+2.0
⑬ 石崎港	27.9	+0.9	+1.7

## 日本海スルメイカ長期予報（予報期間:8月～12月）

■ **来遊状況** スルメイカ漁場一斉調査が6月下旬から7月上旬に行われました。石川県の調査船白山丸の他、北海道から鳥取県の7道県と日本海区水産研究所の調査船が合計54定点でイカ釣り操業を行い、スルメイカの分布や魚体サイズ(外套長)を調べました。全調査点の釣機1台1時間当たりの釣獲尾数(CPUE)の平均値が来遊量の指標になります。今年平均CPUEは11.9尾であり、前年(11.1尾)並みで、過去5年平均(17.2尾)を下回りました。従って、今年の来遊量は前年並みで、過去5年平均を下回っていると判断されます。

■ **分布状況と魚体サイズ** 能登半島沿岸や北海道の沿岸・沖合ではCPUEは比較的高く、外套長19cm未満の小型個体が多く分布していました。一方、日本海中央部では外套長19cm以上の大型個体が多く分布していました。全体では、外套長19cm以上の個体が前年および過去5年平均より少ないことが分かりました。

■ **太平洋側の分布状況** 太平洋側に分布するスルメイカは10月以降、宗谷海峡および津軽海峡を經由して日本海に来遊します。このため、太平洋側のスルメイカの分布状況は10月以降の日本海の漁況に影響します。太平洋スルメイカ長期漁況予報によると、8～9月の分布量は常磐～道南海域では前年並み、道東海域では前年を下回ると予想されています。

■ **漁況の見込み** 以上より、日本海全体では今期の来遊量(漁獲量)は不漁であった前年並みで、過去5年平均を下回ると予想されます。海域別の来遊量の予想は以下のとおりです。

**道北・道央:** 今期前半は前年および過去5年平均並み。

**道南・津軽:** 前年並みで、過去5年平均を下回る。

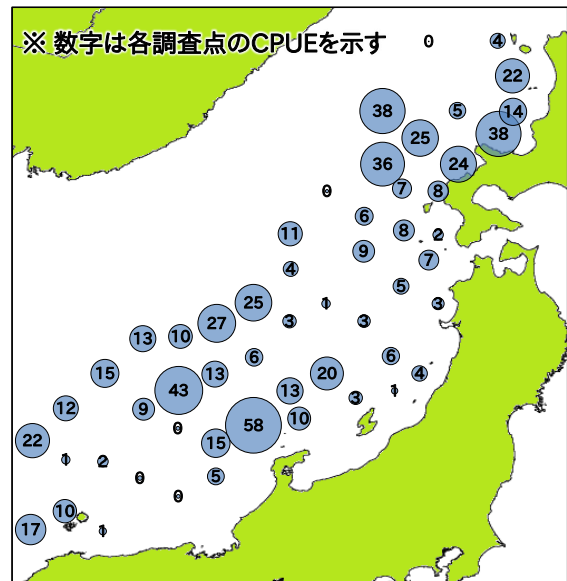
**本州北部日本海:** 近年同様、漁場は形成されにくい。

**西部日本海:** 近年同様、漁場は形成されにくい。

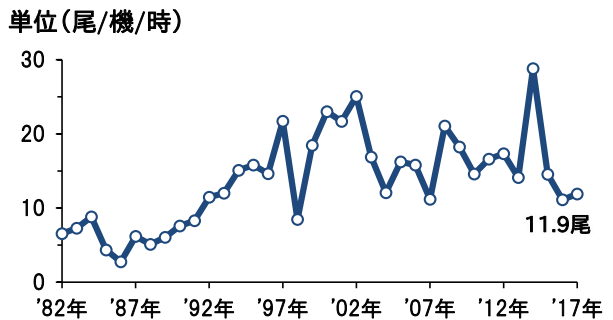
**沖合域:** 前年並みで、過去5年平均を下回る。11月まで道西沖、11月以降は大和堆付近が漁場となる。

本予報の詳細については下記URLの資料をご覧ください。

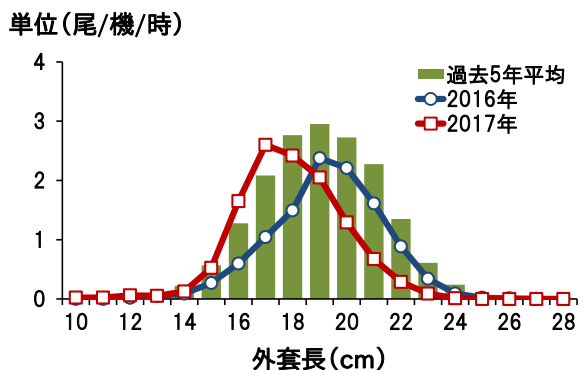
今年の漁場一斉調査時のCPUE分布



平均CPUEの経年変化



外套長別の平均CPUE



日本海スルメイカ長期漁況予報 : [http://abchan.fra.go.jp/gk29/20170720\\_n.pdf](http://abchan.fra.go.jp/gk29/20170720_n.pdf)

太平洋スルメイカ長期漁況予報 : [http://abchan.fra.go.jp/gk29/20170720\\_t.pdf](http://abchan.fra.go.jp/gk29/20170720_t.pdf)

## 大型クラゲ情報（期間:6月25日～7月20日）

■ 国立研究開発法人水産研究・教育機構が7月13・18日に、一般社団法人漁業情報サービスセンターが7月20日に発表した大型クラゲに関する情報は次のとおりです。

**日本海** 7月13日に島根県浜田市の定置網に傘径80cmの大型クラゲ(未同定)1個体、7月19日に山口県の定置網に傘径50cmの大型クラゲ1個体の入網がありました。

**東シナ海** 水産研究・教育機構の調査船陽光丸が6月25～27日に行った大型クラゲの目視調査では、東シナ海西部における出現量(平均密度)は0.067個体/100m<sup>2</sup>でした。前年とは調査海域が異なるため比較できませんが、前年より少ない結果でした。

**黄海** 広島大学が6月28～30日に行った国際フェリーでの目視調査では、黄海全域における出現量(平均密度)は0.0001個体/100m<sup>2</sup>で、前年同時期(0.33個体/100m<sup>2</sup>)をかなり下回りました。

**対馬海峡** 水産研究・教育機構が7月11日に行った国際フェリーでの目視調査では、対馬海峡西水道における平均密度は0.00024個体/100m<sup>2</sup>で、前年同時期(0.097個体/100m<sup>2</sup>)をかなり下回りました。

■ 目視調査等による分布状況より、大型クラゲの日本周辺海域への接近は比較的少ないと思われます。ただし、山陰でも定置網への入網が見られることから、石川県でも注意が必要です。水産総合センターでは今後も大型クラゲの出現情報を収集・提供してまいります。大型クラゲの目視・入網情報等がありましたら、水産総合センターまでお知らせください。

## 石川県主要港の水揚げ状況（期間:7月1日～15日）

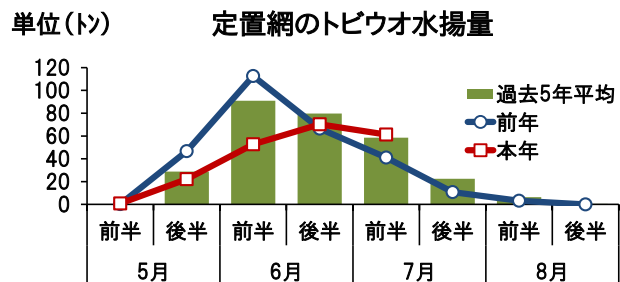
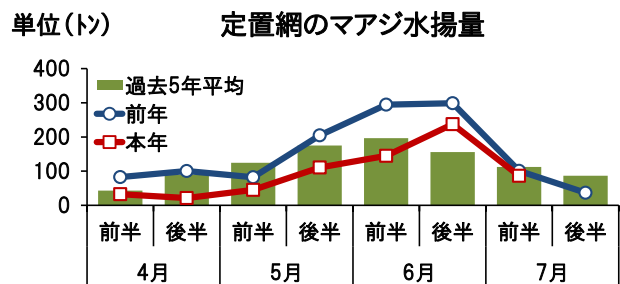
■ **定置網** マアジは86トン水揚げされました。4月前半から7月前半までの累計は679トンで、前年(1,164トン)および過去5年平均(897トン)を下回りました。トビウオは61トン水揚げされました。5月前半から7月前半までの累計は207トンで、前年(267トン)および過去5年平均(258トン)を下回りました。カタクチイワシ・サワラ・サゴシは前年を上回り、フクラギは前年を下回りました。

■ **まき網** マイワシは前年を上回り、マアジ・サバ・ウルメイワシは前年を下回りました。

■ **底びき網・ごち網** 沖合底びき網のアマエビは前年並みでした。

■ **刺し網・釣り・その他** ベニズワイガニ・サザエ・マダコは前年を下回りました。

■ **小型いか釣り** 30尾入りが主体で、前年を上回りました。



集計期間 7月1日～7月15日 (水揚量の単位はトン)

魚種	水揚港							期間合計	
	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲地区	宇出津	七尾地区	本年	前年
<b>定置網</b>									
かたくちいわし			0.1			4.6	90.6	95.4	1.4
まあじ	0.5	0.7	29.9	10.0	15.6	12.3	17.2	86.3	100.9
とびうお	1.7	0.0	12.7	11.3	7.6	10.0	17.9	61.3	41.1
さわら・さごし	2.7		6.1	21.6	0.4	2.6	4.9	38.3	26.7
ふくらぎ	2.8		9.4	9.9	1.2	7.6	4.0	34.8	59.3
ぶり	0.3		33.4	0.3	0.1	0.2	0.1	34.4	0.9
さば	0.0		0.7	10.5	1.9	1.2	0.5	14.9	3.7
あかいか(ケンサキ)	3.9		2.1	0.8	0.9	0.9	0.5	9.1	4.4
まだい	0.5		0.9	1.0	0.6	2.9	2.9	8.8	7.8
かわはぎ(ウマヅラ)	0.5	0.1	1.5	3.5	0.8	1.2	0.7	8.3	4.9
その他	2.0	0.2	9.6	4.9	7.9	5.7	10.9	41.2	199.6
合計	14.9	1.0	106.4	73.9	37.0	49.2	150.4	432.8	450.9
<b>まき網</b>									
まいわし	—		191.3			—		191.3	60.2
まあじ	—		50.4	0.1		—		50.4	460.5
さば	—		23.1	1.7		—		24.7	251.1
うるめいわし	—		17.9			—		17.9	143.1
ぶり	—	12.0				—		12.0	0.1
その他	—	0.9	1.1			—		2.0	42.5
合計	—	12.9	283.7	1.7		—		298.4	957.4
<b>底びき網・ごち網</b>									
あまえび		18.1			0.0		—	18.1	17.4
まだい			1.8				—	1.8	1.2
さこだい(サダ)			1.0				—	1.0	0.7
はたはた		0.5				0.4	—	0.9	5.6
かわはぎ(ウマヅラ)			0.6				—	0.6	0.2
その他		0.3	0.7		0.1	0.8	—	1.8	1.4
合計		18.9	4.0		0.1	1.2	—	24.3	26.5
<b>刺網・釣り・その他</b>									
べにずわいがに			19.1	1.9				21.0	28.3
さざえ	1.3		2.2	0.1	1.4	2.8	4.2	12.1	49.1
まだこ	0.0	0.0		3.6	1.0	1.6	3.6	9.8	13.4
ふぐ類		0.0	2.8	2.4	0.0	0.0	0.0	5.2	2.2
あからばちめ(ハツメ)				4.7				4.7	4.2
あかがれい				0.0		4.4	0.0	4.4	9.5
あまだい	0.3	0.1	0.1	2.3	0.7	0.0	0.1	3.6	5.1
かわはぎ(ウマヅラ)	0.0	0.0	0.0	2.6	0.7	0.1	0.0	3.6	11.8
その他	4.2	2.9	4.9	16.3	4.3	6.1	5.7	44.4	97.3
合計	5.9	3.0	29.1	33.9	8.1	15.0	13.7	108.8	220.9
<b>小型いか釣り</b>									
するめいか20入り			0.5	1.3	2.2	0.0		4.0	0.2
するめいか25入り			0.2	5.1	17.5	0.2		23.0	0.5
するめいか30入り			0.1	10.7	28.0	0.5		39.3	0.3
するめいか40入り以上			0.0	0.9	3.4	1.0		5.3	0.6
合計			0.8	18.0	51.1	1.7		71.6	1.4
<b>総計</b>	<b>20.9</b>	<b>35.8</b>	<b>424.1</b>	<b>127.5</b>	<b>96.4</b>	<b>67.1</b>	<b>164.1</b>	<b>935.8</b>	<b>1657.0</b>

注:宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計